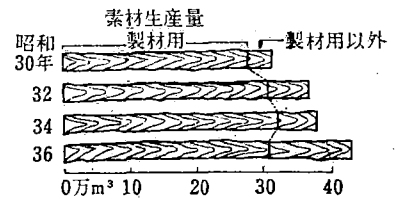


## 32. 素材，薪炭，竹材生産量および素材消費量

本県の素材生産量は昭和37年は44万立方メートルで消費量より10万立方メートル多くなっているが，近県内の素材生産量は減少傾向にあり需要は年々増加しているので外国用材でそれを補填している状態であり，したがって本県も外国用材の需要が今後増加するものと思われる。

製材用の用途別では建築物用が大部分を占め，ついでこん包用，建具用が多く消費されている。また建築用に至っては既製材として他県より数多く移入されている状況であって本県は林産については移入県であるといえる。



年 度	素 材 生 産 量 (m³)					
	総 数	製 材 用	パ ル プ 用	電 柱 用	杭 丸 太 用	そ の 他
昭和 30 年	318 608	281 043	21 148	278	1 670	14 469
31	331 129	293 286	20 870	556	1 113	15 304
32	370 642	311 373	42 574	278	1 113	15 304
33	364 000	312 000	31 000	4 000	2 000	15 000
34	383 000	325 000	35 000	5 000	3 000	15 000
35	377 000	318 000	37 000	1 000	4 000	17 000
36	438 000	368 000	37 000	1 000	15 000	17 000

年 度	薪 炭 生 産 量			
	木 炭	普 通 薪	し ば 薪	竹 材
	t	千束	千束	束
昭和 30 年	16 492	2 438	4	433 325
31	14 810	2 515	5	416 615
32	17 063	3 365	44	404 491
33	13 033	1 623	28	312 249
34	11 510	1 848	22	498 644
35	14 003	1 797	47	695 698
36	12 992	1 517	253	701 092

年 度	素 材 消 費 量 (100m³)					
	総 数		賃 び き に よ る も の		手 持 製 材 に よ る も の	
	計	(内) 針 葉 樹	計	(内) 針 葉 樹	計	(内) 針 葉 樹
昭和 30 年	2 908	2 852	1 127	1 105	1 781	1 747
31	3 014	2 927	846	821	2 168	2 109
32	3 136	3 047	912	874	2 223	2 173
33	3 183	3 080	945	917	2 238	2 163
34	3 289	3 205	1 694	1 155	2 095	2 050
35	3 368	3 247	896	831	2 472	2 416
36	3 332	...	696	...	2 636	...